

ボーイスカウトってどんなことをするの？

ボーイスカウトと聞くとイメージするのはキャンプやハイキング、そして街頭募金などによく言われます。ボーイスカウト活動は、野外で、子どもたちの自発性を大切に、グループでの活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育てていきます。そのプログラムはバラエティに富んでいて、各年代においても様々です。

命を尊重する心、仲間と話し合って協力する心、モラルや正義感、自然や美しいものに感動する心などが子どもたちの「生きる力」の基礎となります。少年期、青年期の問題が社会の関心と注目を集めている今、子どもたちをより良い方向に導いていくために、地域社会の教育力に目が向けられています。このような状況の中で、ボーイスカウトの果たす役割はきわめて大きく、私たちは、社会の期待に応える責任と使命があると考えています。

社会奉仕活動や、自然の中での体験などを多く取り入れた、ボーイスカウトのさまざまな活動をとおして、青少年の健全な心と体の育成に貢献したいと、私たちは、強く願っています。

ボーイスカウトとは



健全な青少年育成を目指した 世界的な社会教育運動です。
活動的で自立した青少年を育てる、世界的な社会 教育運動のひとつです。
少年たちの好奇心や探究心にこたえる活動をとおして、心身ともにバランスの取れた人格の形成を目指しています。

1907 年にイギリスではじまった青少年教育活動は、今では世界では 169 の国と地域、約 4000 万人、日本全国には団と言われる活動母体が 47 都道府県に約 2,000 あります。1995 年以降、各部門に女子が参加できるようになり、現在、就学 3 か月前から成人まで約 10 万 5 千人が活動しています。

ボーイスカウト運動の始まり

ボーイスカウトは、健やかな子どもを育成する世界的な運動です。この運動は、1907 年にイギリスのブラウンシー島で行われた小さなキャンプからスタートしました。かねてから少年たちの教育に大きな関心を持ち、このキャンプを主宰したイギリス人のロバート・ベーデン・パウエル 卿 は、インドや南アフリカでの体験をもとにさまざまな野外教育を通じて、少年たちが男らしさを身につけ、将来社会に役立つ人間に成長することを願い 20 人の子どもたちとともに実験キャンプを行いました。このキャンプの体験をもとに、翌年『スカウティングフォアボーイズ』という本を著し、少年たちの旺盛な冒険心や好奇心をキャンプ生活や自然観察、グループでのゲームなどの中で発揮させ、「遊び」をとおして少年たちに、自立心や協調性、リーダーシップを身につけさせようとした。これがボーイスカウト運動の始まりです。



ボーイスカウト運動の特徴は

子どもたちの年齢にあった育成を行うために。
ボーイスカウトには次のような特徴があります。

- 1 青少年の自発活動であること
- 2 青少年が、誠実、勇気、自信、および国際愛と人道主義を把握すること、健康を築くこと、人生に役立つ技能を体得すること、社会に奉仕できることの人格・健康・技能・奉仕を4本柱としていること。
- 3 幼児期から青年期にわたる各年齢層に適応するよう、年齢に応じた部門があり、それぞれのプログラムが一貫していること。

等があげられます。ボーイスカウト教育が他の青少年団体と異なるところは、そのプログラムにあります。
それは、「ちかい」「おきて」の実践、班制教育、進歩制度、野外活動を取り入れていることです。

Beaver Scout

ビーバースカウト

ビーバースカウトは、ボーイスカウトで最年少の小学 1 年生から 2 年生を対象としています(就学直前の 1 月から仮入隊できます)。「みんなと仲良く遊ぶ」「自然に親しむ」「楽しみや喜びを分かちあう」などをねらいとし、様々なことにチャレンジします。

Cub Scout

カブスカウト

対象年齢: 小学校 3 年生の 4 月から

カブスカウトは、小学 3 年生から 5 年生を対象としています。目標は「自分で考え自分のことは自分です」「みんなでルールを作って仲良く遊ぶ」「自然や社会とふれあうこと」などを通じ、自立心や創造力を養います。

Boy Scout

ボーイスカウト

ボーイスカウトは、小学 6 年生から中学 3 年生を対象としています。キャンプやハイキングなどの野外活動の中で、「リーダーシップ」「協調性」「社会性」などを育みます。また、奉仕活動を積極的に行い、「人のために役に立つことの大切さ」も学びます。

ベンチャースカウト ローバースカウト

高校生年代になるとベンチャースカウトに、18 歳から 25 歳まではローバースカウトになります。ボーイスカウトの中では、一貫性のある教育の最終段階となり、より自主性に基づいた活動を行います。そうした活動は、アドベンチャーに富んだ内容や地域社会への奉仕など様々な分野におよびます。

指導者

18 歳以上になると、指導者としてボーイスカウト活動に参加することができます。指導者研修の受講など決められた手順を経てリーダーとなり、プログラムの企画、運営をボランティアで行います。より良き社会人の育成をめざし、全国で約5万人の指導者が、この活動を支えています。

国際性豊かなボーイスカウト運動



ボーイスカウトは、とても国際性が豊かな青少年団体の1つです。例えば世界中のスカウトたちが集うスカウトジャンボリーという大会があります。2015 年には第 23 回世界スカウトジャンボリーを山口市阿知須・きらら浜で開催。世界 155 の国と地域から約 3 万 4,000 人が参加しました。また、この大会の前後には全都道府県で 7,000 人以上をホームステイで受け入れました。この他、さまざまな国への派遣プログラムの実施や、国内最大級のキャンプ大会である日本スカウトジャンボリーにおいても海外からの参加隊を多数受け入れ、同じ志をもったスカウトたちがともにキャンプ生活を行う、生きた国際交流を体験できる機会が数多くあります

日本ボーイスカウト内子第1団

団本部住所	791-3301	愛媛県喜多郡内子町内子 3018(金光教内子教会内)
団委員長	田中 弘 (090-8977-0046)	メール konkou@olive.plala.or.jp

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

791-1136	松山市上野町甲 650	愛媛県生涯学習センター内
089-963-8556	メール	info@boyscout-ehime.org